

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 21 年 3 月 26 日 (2009.3.26)

【公開番号】特開 2008-269867 (P2008-269867A)

【公開日】平成 20 年 11 月 6 日 (2008.11.6)

【年通号数】公開・登録公報 2008-044

【出願番号】特願 2007-108985 (P2007-108985)

【国際特許分類】

H 0 1 M 8/04 (2006.01)

F 2 4 F 6/00 (2006.01)

F 2 4 F 6/04 (2006.01)

H 0 1 M 8/10 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 8/04 N

H 0 1 M 8/04 K

F 2 4 F 6/00 Z

F 2 4 F 6/04

F 2 4 F 6/00 B

H 0 1 M 8/10

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 2 月 6 日 (2009.2.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

燃料流体と酸化剤流体とを用いて発電を行う燃料電池に用いられ、水蒸気透過膜と、シール部が形成された枠体と、一方に加湿流体を供給排出する流路を有し、他方に被加湿流体を供給排出する流路を有する一対のセパレータとからなる単加湿器を複数個積層して構成される燃料電池用加湿器であって、

前記セパレータに形成されたマニホールドの外側の内面壁の一部を前記マニホールドの内部かつ前記水蒸気透過膜に向かって突出させて突出部を設け、積層方向に隣り合うセパレータに形成された前記突出部の高さが異なることを特徴とする燃料電池用加湿器。

【請求項 2】

前記突出部において、積層される前記単加湿器の中心部のものが最も高くなるように設置したことを特徴とする請求項 1 記載の燃料電池用加湿器。

【請求項 3】

前記突出部を、1 つまたは複数の切り込みを有し、かつ前記単加湿器の積層組立時に積層する単加湿器の順番に従って前記切り込みの中から 1 つを選択して該切り込みから先を切除できる構成にして、前記各突出部の長さが前記マニホールドへの供給・排出配管接続部から積層方向に向かって均等にならないように設定可能にしたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の燃料電池用加湿器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】削除

【補正の内容】
【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 2
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 3
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 4
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 5
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 6
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 7
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 8
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 9
【補正方法】削除
【補正の内容】